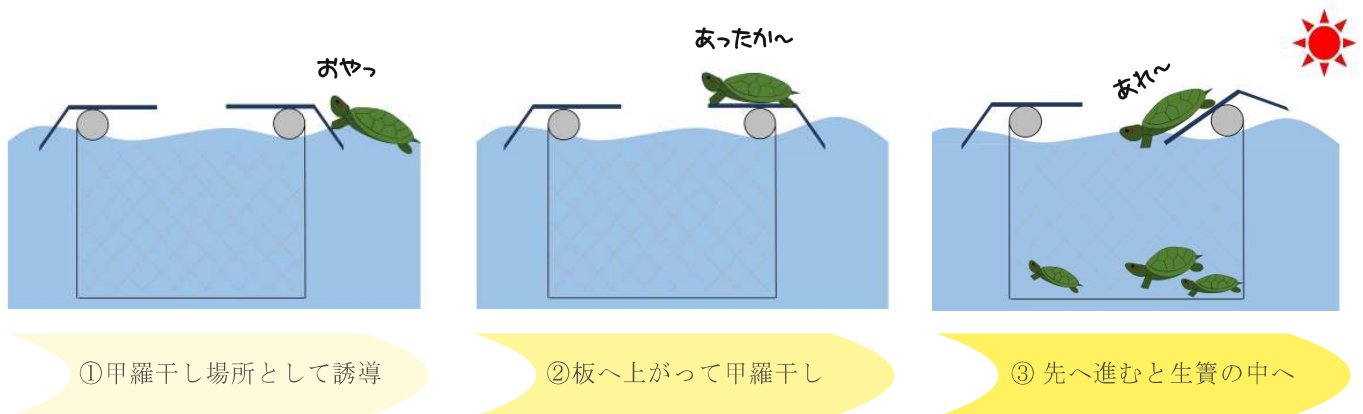




**【特徴①】** 甲羅干しの習性を利用し捕獲。  
誘引用のエサは不要。

浮島型カメ捕獲装置は、カメ類が甲羅干しをする習性を活かした捕獲装置で、本装置は餌の交換やカメ類の取り出しなどの手間を大幅に削減することができます。長期間にわたる設置が可能で、その間も継続的にカメ類を捕獲し続けることができます。



カメが板の上にあがって先へ進むと、板がパタンと倒れて生簀に落ちるシンプルな仕組みです。

### 【特徴②】 生物の混獲の問題を回避

もんどり仕掛けではエサにより誘引を行うため、ミシシippアカミミガメのような外来種だけでなく、イシガメやスッポンのような在来種のカメ類も捕獲されます。場合によっては、仕掛け内で傷つき死亡するようなことがあります。問題となります。本装置では網内スペースが大きく、また、空気を吸いやすいため、捕獲されたカメ類は生け捕りでき、たとえ在来種が混じって捕獲されても、取出し時に選別して逃がすことができます。

### 【特徴③】 設置が簡便



浮島型カメ捕獲装置



設置の様子



設置直後の様子

浮島型カメ捕獲装置は手頃な大きさと軽量なため、人力で設置が可能です。

## 【多様な目的で使用が可能です】

水生生物(浮葉・沈水植物)の保全  
在来生物(動植物)の保全



農業被害の軽減

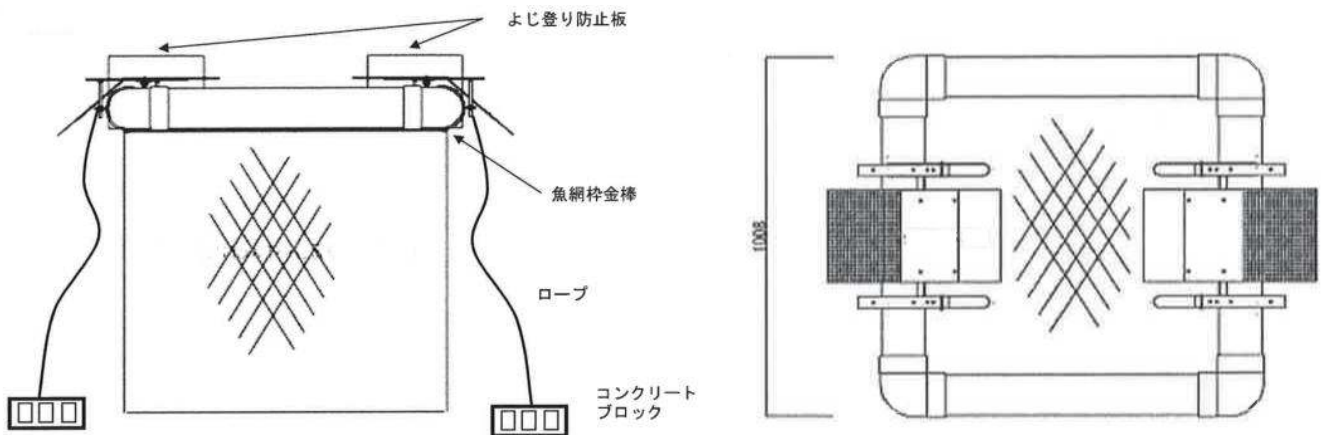


外来カメ類の駆除



ミシシippアカミミガメは雑食性で藻類や水草，水生昆虫や甲殻類，魚類など様々な生物を捕食します。植物をよく食べるのでジュンサイやレンコン（ハス），イネの農作物への食害等，農業被害も報告されています。また，公園などの修景池に植栽されていた貴重な水生植物や観賞用のハスが，定着したミシシippアカミミガメの食害で全滅するなど，景観的にも大きな影響を及ぼしています。さらに，ミシシippアカミミガメは在来のカメ類と資源をめぐって競争するため，在来生態系への影響も懸念されています。このように日本各地に定着したミシシippアカミミガメは，在来生物で構成された多様な生態系や日本の農作物に大きな影響を及ぼしています。

## 【規格・寸法図】



寸法	約 1000×1000 mm
備考	寸法は予告なく変更する場合があります。

ご不明な点は下記までお問い合わせください

エスペックミック株式会社

<http://www.especmic.co.jp>

本社 480-0138 愛知県丹羽郡大口町大御堂 1-233-1  
名古屋オフィス TEL:0587-95-6369 FAX:0587-95-4833

東京オフィス 103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-13-7  
TEL:03-5643-0305 FAX:03-5643-0307

- 製品の改良・改善のため，仕様および外観，その他を予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。
- このカタログの記載内容は2016年3月現在のものです。